

沖縄県宮古島の“いま”

～自衛隊配備計画をめぐって～

宮古島は、沖縄島と台湾の中間に位置する小さな島です。東洋一美しいと称されるビーチがあり、豊かな自然の観光名所でもあります。ところが、この島全土を視野に自衛隊基地建設が進んでいます。この大変大きな動きが、東京ではあまり知られていません。

政府の狙いは何か、なぜ宮古島でなければならないのか、本当に必要なことなのか、島民の人たちの暮らしはどうなるのか、などなどわからないことだらけです。

そこで、宮古島教会の坂口先生から、現状、この問題をどう考えるか、今後の対応と展望についてお話いただきます。

講師◆**坂口聖子**さん（日本基督教団宮古島教会牧師）

1977年横浜生まれ。ルーテル学院大学臨床心理学科卒業、上智大学大学院神学研究科修了。
日本基督教団戸塚教会（神奈川県）伝道師を経て、現職。
「平和を祈る宮古キリスト者の会」の一員として、宮古島の諸教会と共に平和を創り出す働きを精力的に行っている。



日時◆2019年**3**月**6**日（水）18:00～20:00

参加費◆500円

会場◆東京 YWCA 武蔵野センター

（武蔵野市吉祥寺本町 4-9-28。JR/井の頭線吉祥寺駅より徒歩 15 分）

【問い合わせ・お申込み】東京 YWCA 武蔵野センター

Tel.0422-27-5871

（日～火、2/23（土）、3/1（土）休館）

e-mail: musashino@tokyo.ywca.or.jp

